

くまとり

議会だより

No.65

令和6年5月
発行



注目議案

令和6.3.15(金)
総務文教常任委員会



令和6.3.14(木)
事業厚生常任委員会



議案第6号

熊取町情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例

・本町の条例等に基づく手続き等について、オンライン化に必要な事項を包括的な特例規定として制定することにより、関係者の利便性の向上、行政運営の簡素化及び効率化を図るため。

令和6年4月1日から施行

議案第8号

被災者減免税条例の一部を改正する条例

・今回の能登半島地震の際に総務省より改めて通知のあった「災害被害者に対する地方税の減免措置等について」を受け減免区分を明確にするため。

令和6年4月1日から施行

議案第9号

附属機関条例の一部を改正する条例

・学校運営の改善や児童生徒の健全育成に取り組むための機関として「学校運営協議会」を設置するため。委員に係る報酬について規定するため、非常勤特別職職員報酬等条例の改正も行う。

令和6年4月1日から施行

議案第10号

会計年度任用職員に対する勤勉手当の支給に伴う関係条例の整備に関する条例

・地方自治法改正により、令和6年度から勤勉手当を支給することができるため、本町の関係条例の改正を行う。

令和6年4月1日から施行

議案第15号

教育支援センター条例

・町内公立小中学校に就学する不登校児童生徒の学習活動に対する支援を行うため、教育機関である教育支援センターを設置するため。

令和6年4月1日から施行

議案第1号 令和5年度熊取町一般会計補正予算(第12号)

追加額	総額	主な内容
4,441万2千円	179億7,111万9千円	●予防接種健康被害救済給付金 4,441万2千円 ※令和6年度に国庫から全額歳入予定

議案第18号 令和5年度熊取町一般会計補正予算(第13号)

追加額	総額	主な内容
△5,794万9千円	179億1,317万円	●職員給与関係事業 1億396万7千円 ●くまとりふるさと応援基金積立事業 2億4,300万円 ●減債基金積立事業 4,665万9千円 ●民間保育所等助成事業 2,041万8千円 ●泉州南消防組合運営事業 2,788万9千円 ●未執行、落札減又は執行見込額の減に伴う減額補正

議案第30号 令和5年度熊取町一般会計補正予算(第14号)

追加額	総額	主な内容
1億5,934万円	180億7,251万円	●物価高騰対応重点支援事業 1億4,476万8千円

3月定例会の

議案第11号

土砂埋立て等の規制に関する条例を廃止する条例

現行の土砂埋立て等は、対象面積が3000㎡以上は大阪府条例。500～3000㎡未満は市町村条例で規制してきたが盛土規制法(令和5年5月26日施行)は500㎡を超えるものとなっており、規制対象も全ての土壌形状の変更行為になっているため、包含する法制度となっている本町の土砂条例を廃止する。

議案第12号

介護保険条例の一部を改正する条例

介護保険事業計画の策定及び介護保険法施行令の一部改正の伴う低所得者にかかる介護保険第1号被保険者保険料率の引き下げ等により、令和6年度から令和8年度までの介護保険第1号被保険者保険料率及び保険料段階の基準所得金額の見直しを行う必要が生じたため。

議案第14号

下水道条例の一部を改正する条例

大阪広域水道企業団給水条例施行規定が令和6年3月に公布されたことに伴い、下水道条例の一部を改正(令和6年10月1日から使用料は、納付通知書による振り込み、口座振替等、2カ月分を一括して徴収)する必要が生じたため。

議案第28号

国民健康保険条例の一部を改正する条例

反対討論 日本共産党熊取町会議員団

国民健康保険料率の統一は自治体独自の努力が反映できない仕組みになっており大幅な値上げを伴うとして反対してきた。よってこの条例改正も反対とする。



熊取町議会から各関係省庁に提出された意見書

- 若者のオーバードーズ(薬物の過剰摂取)防止対策の強化を求める意見書
- 地方創生に貢献するサーキュラーエコノミー(循環経済)の一層の推進を求める意見書

議員の態度表明(○賛成 ×反対 △退場) 態度が分かれたもののみ表示
(議長は、賛否同数の時のみ表明し、議案の成否を決定します。)

3月定例会審議案件	議員名	文野	多和本	長田	石井	坂上昌史	大林	坂上巳生男	江川	渡辺	二見	田中圭介	河合議長
	会派名	熊愛	熊愛	維新	維新	みらい	みらい	共産	共産	公明	公明	自民	みらい
令和6年度熊取町一般会計予算(修正案)		○	○	×	×	○	○	×	×	○	○	○	—
令和6年度熊取町一般会計予算(修正議決した部分を除く原案)		○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	—
令和6年度熊取町国民健康保険事業特別会計予算		○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	—
令和6年度熊取町後期高齢者医療特別会計予算		○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	—
令和6年度熊取町下水道事業会計予算		○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	—
国民健康保険条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	—

【会派名】 維新:大阪維新の会熊取 みらい:みらい創生 自民:自由民主 公明:熊取公明党 共産:日本共産党熊取町会議員団

老人福祉センターが公民館に続き、 リニューアルされる！

令和6年度予算は 修正案を賛成多数で可決！

3月定例会



河合弘樹議長

3月6日から28日までの日程で3月定例会が開催されました。

行政報告1件、町長提案議案31件（専決処分報告1件、人事案件3件、

条例の一部改正8件、補正予算6件、令和6年度予算ほか）一般質問、会

派代表質問、選挙管理委員及び補充員の選挙が行われ、委員会提出議案

3件、議員提出議案2件が審議され、全ての議案が可決されました。

もくじ

3月定例会	2～4ページ
予算審査特別委員会	5～7ページ
一般会計予算案に修正動議を提出	8～9ページ
会派代表質問	10～11ページ
一般質問	12～13ページ
特別委員会	14ページ
南部地区議長会視察研修	
行政視察の受け入れ	15ページ
新空港エリア視察・議会防災訓練	
6月定例会の予定	16ページ

令和6年能登半島地震に 係る義援金

この度の令和6年能登半島地震により犠牲となられました方々のご冥福と、被災された方々に心からお見舞い申し上げます。

本町議会では、令和6年能登半島地震の被災地の復旧・復興を支援するため、災害義援金を義援口座に振り込みました。

令和6年度 一般・特別・公営企業会計予算状況

【一般会計】

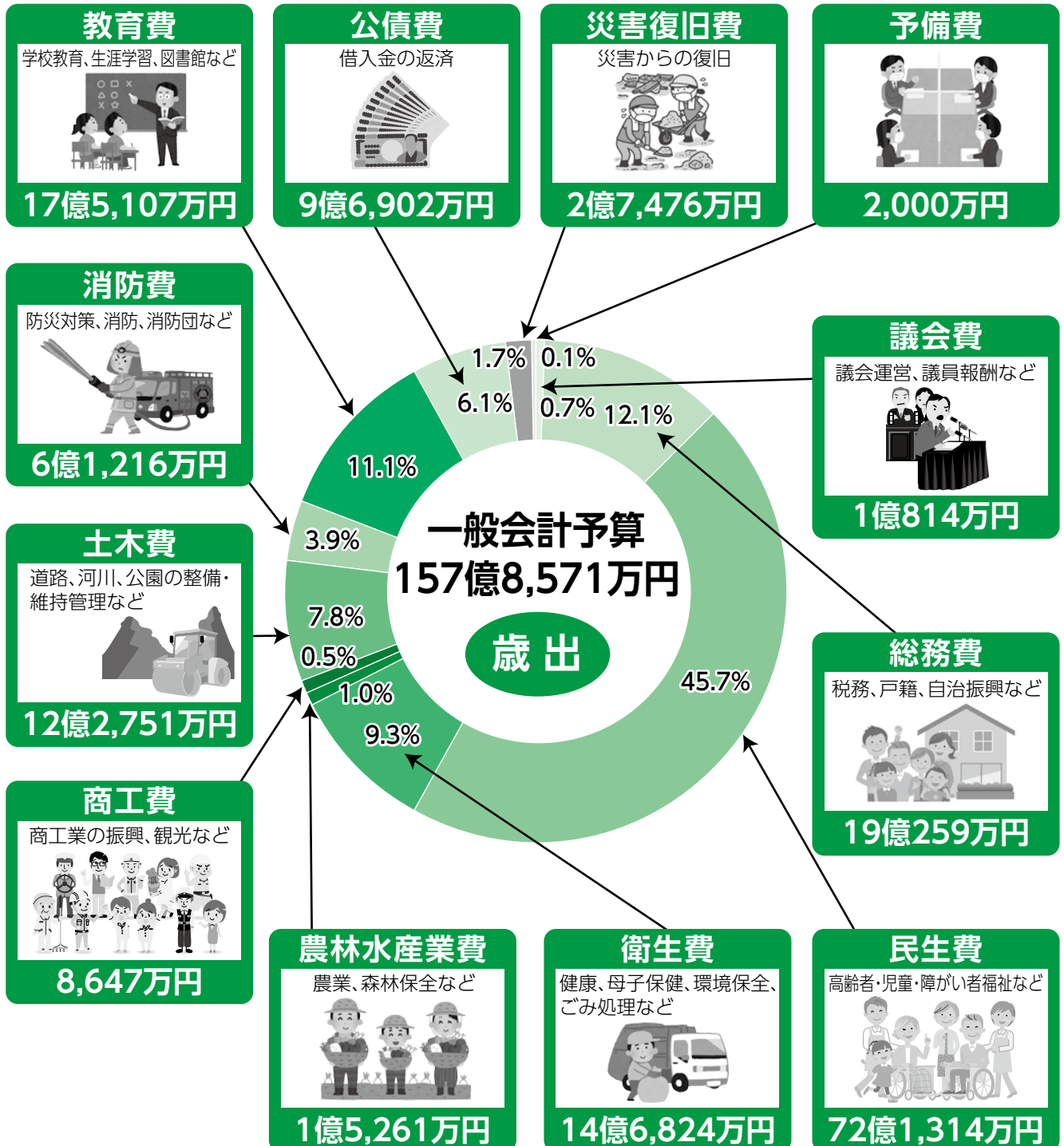
歳入	町税	40億3,869万円
	地方交付税	35億8,900万円
	国庫支出金	21億4,722万円
	府支出金	15億2,774万円
	繰入金	19億6,985万円
	町債	3億8,300万円
	その他	21億3,021万円
	計	157億8,571万円

【特別会計】

国民健康保険事業	48億3,524万円
後期高齢者医療	9億4,504万円
介護保険	41億1,837万円
墓地事業	4,064万円

【公営企業会計】

下水道事業	
事業収益	12億1,197万円
事業費用	11億6,092万円



※構成比は単純四捨五入しているため、合計しても100%にならない場合があります。

ここが聞きたい

予算審査特別委員会

質疑

3月7日の本会議において、本委員会に付託された、令和6年度の一般会計及び各特別会計の予算認定にかかる審査を、3月19、21日の2日間で行いました。

各委員からの活発な質疑がありましたので、一部をお知らせします。



河合弘樹 委員



田中圭介 委員



坂上巳生男 委員



石井一彰 委員



文野慎治 委員



二見裕子 副委員長

動画はこちら



坂上昌史 委員長

町税

問 町税の定額減税を見込んでいる人数は。

答 非課税の世帯、均等割りの世帯を除く、全ての人数。その人数に対して4万円をかけた減税する。

教育

問 ユネスコ加盟に向けた取組状況は。

答 令和5年度から1年間取組み、今年の2月に文科省へ申請し、現在、審査中。審査が通れば、フランスの本部に申請となり、認められれば、ユネスコスクールとなるが、まだ、1年はかかる。



問 部活動の地域移行の現状は。

答 部活動指導員の配置など受け皿作りを進める。

問 令和6年4月設置の教育支援センターの受け入れは。

答 不登校の児童・生徒のニーズを把握し、全て受け入れる予定。

道路

問 道路舗装修繕計画の見直しは。

答 10年で見直し。令和4年度、令和5年度で機械を使って、路面正常調査を行い、数値化をし、優先順位を付けた。舗装修繕は令和6年度からの新たな修繕計画で進める。

自治・防災

問 自治会問題は深刻な状況。退会・転出が急増している。対策の強化を。

答 地域防災の観点からも対策が必要と認識。



問 避難所運営時に性被害を起こさせない対応が必要。運営に3割の女性を配置、防犯ブザー、見回り、居住配置の工夫が必要。

答 被災地での現実問題として捉え、対策に取り入れる。



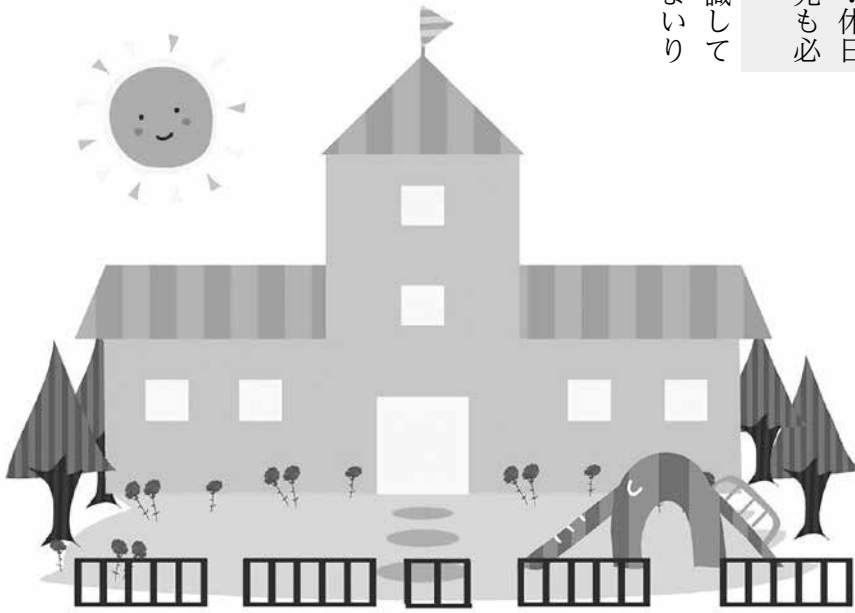
保育

問 町立保育所の正職員、会計年度職員の人数は？

答 正職24人、会計年度職員112人となっている。

問 民間保育所が担っている、夜間保育・休日保育への支援拡充も必要では？

答 必要性は認識している。検討してまいりたい。



その他

問 ふるさと納税で何故さとふるを活用しないのか？

答 他のポータルサイトと違って、一括して受注する仕組みになっている為。

問 永楽ダム周辺の老木の桜は年間に何本、植え替えられているのか？

答 30本植え替えている。

特別会計

問 墓地の使用状況は？

答 982区画。未使用は21区画。

問 老朽化した下水管の更新は。

答 昨年度まで点検を実施したが、緊急で修繕すべき箇所はなかった。今後は、定期的な点検を実施することを検討する。

問 保険者努力支援分とは。

答 国から保険者として先進的に取組んでいることを評価して貰い、交付を受ける。府内で8位、全国978位。

問 地域密着型介護予防サービスク給付費は。

答 今年度、認知症対応型通所介護の認知症デイが開設され、利用者が伸びている。



問 国民健康保険の財政調整基金が1億7千万円に。加入者への還元が必要だ。

答 健康増進対策に活用している。成果があれば、府への納付金が削減できる。



令和6年度 一般会計予算案に修正動議提出！

発議者 田中 圭介、渡辺 豊子、二見 裕子、文野 慎治、多和本 英一、坂上 昌史、大林 隆昭

3月定例会では、一般会計予算案を修正可決しました。

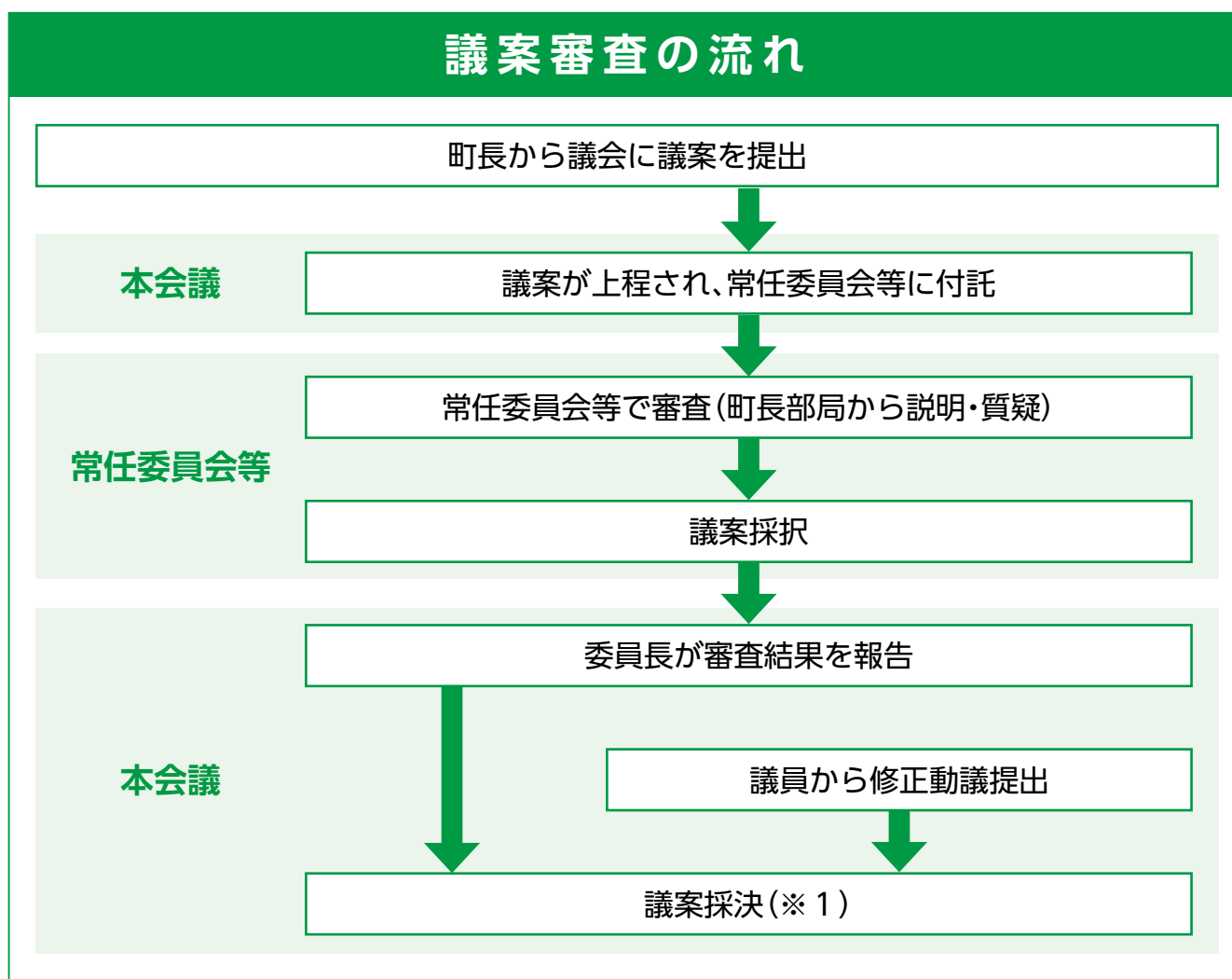
議案の修正とは？

町長から議会に、議案(条例の制定・改廃、予算を定めることなど)の提出があった場合、本会議及び常任委員会等で、議決を行います。

議案の内容に対し、議員(委員)は、必要に応じて、議案を修正することができます。

議案の修正を行う場合、その議案の目的の範囲内において、修正案を添えた「修正動議」を提出することとなります。

議案審査の流れ



※1 議会の議決に異議がある時は、町長がやり直し(再議)を求めることができます。

○今回提出されたブルーベリー農園管理運営支援事業（第3農園の拡張）

農園整備に係る補助金の内訳

・ 溶液栽培費(苗木、散水整備等)	4,609,770円
・ 工事請負費(電気、水道、造成、シート張り等)	15,143,520円
・ 作業場整備費(選果場、冷凍設備整備等)	6,704,491円
計	26,457,781円

●修正動議提出理由

平成30年度から始まった「ブルーベリー事業」ですが、令和5年度まで、第1、第2、第3農園に整備費とランニングコストを合わせて5,804万2,000円の税金を投入している。

まだ、第3農園の収穫量・収益も確認していない状況下で、今回の第3農園拡張に関する予算を承認することは、町民の理解を得難い。

また、和田山ベリーパークをブランド化し、熊取町の名産品とするならば、和田山だけでは、生産量などに限りがある。

町内農業者と連携を行い、新規就農者を募集し、休耕地を活用して生産量を増やし、販売取引先を確実に確保し、年間どのくらいの量を提供・販売できるのか事業全体の計画が必要である。

よって第3農園拡張に関する予算は、時期尚早と考える。

賛成

熊愛

修正案に賛成

加工場の建設など計画の推進を提言してきたが全く不作為。今後の方向性を決めるべき。

修正部以外の原案に賛成

原案は暫定予算であり、3月議会の議論を反映した成果を得るためきめ細かい補強を行い、早期に補正予算を計上することを期待する。

賛成

熊取公明党

修正案に賛成

第3農園の収穫、収益の確認をしていない状況下で、第3農園の拡張には、不安要素があり、町民さんの理解は得難い。

修正案以外の原案に賛成

妊娠期・出産期から子育て期にわたる切れ目のない支援、住み慣れた地域で自分らしく暮らせるまちの実現に期待。

賛成

みらい創生

修正案に賛成

熊取町全体でブルーベリーをどのように栽培するかを考えるべき！

修正部以外の原案に賛成

住民の負担軽減策を積極的に推進し、住んでよかった町の実現を！

賛成

大阪維新の会熊取

修正案に反対

近隣自治体でも生産の情報がある中、シティープロモーション上、早期生産量の拡大は必要！

原案に賛成

「健全で安定した持続可能な町」を目指して、「事業の集中と選択」を！

反対

共産党議員団

修正案に反対

ブルーベリー農園の選果場や冷凍庫などの整備費も削る案は賛成できない。

原案に反対

予算原案は非正規依存など問題

大規模災害などを考えれば、非正規職員に大きく依存する体制は改めるべきだ。

R6年度の動きを問う!

会派代表質問

熊取公明党	二見 裕子	1	障がい者の方の地域生活支援事業について
		2	防災対策について
日本共産党 熊取町会議員団	坂上 巳生男	1	能登半島地震を教訓とした防災体制の見直しについて
		2	学校運営協議会について
		3	学校給食無償化について
		4	正職員の採用について
熊愛	文野 慎治	1	藤原町政3期目の町政運営について
みらい創生	大林 隆昭	1	農林業について
		2	住民協働・住民参画について
		3	強い組織作りと働き方改革について
大阪維新の会熊取	石井 一彰	1	「一人ひとりの意識とご近所のふれあいで暮らしやすいまち」より「防災」について
		2	「だれもがいつまでも健康でいきいきと活躍できるまち」について
		3	「健全で安定した持続可能なまち」について

会派代表質問は、令和6年度予算、町政運営方針に対し考えを問う質問です。

障がい者の方の支援の充実を！ 防災対策の強化を！

二見 裕子



問 令和5年6月議会で検討するとの答弁だった、障がい者移動支援事業の利用対象者拡大は怎么样了か。

答 現在の利用者に加えて、肢体不自由で身体障がい者手帳を所持し、下肢または体幹機能障がいの程度が2級以上に該当する方に拡大。

問 同行避難したペットの居場所に屋根のある場所の指定はできないか。

答 関係者の理解・合意の下で適切な

場所を選定できるように検討を促す。

問 熊取町防災アプリの導入は。

答 大阪防災アプリが本町の防災アプリとして活用できる。利用促進の周知を図る。



盛土造成地の地盤調査 学校給食の無償化を！

坂上 巳生男

巳生男



問 熊取町は近隣市町に比べ盛土造成地の割合が非常に大きい。大阪府の調査計画は進んでいるのか。

答 第2次スクリーニング計画の策定が遅れており、令和6年度末までに策定予定と聞いている。

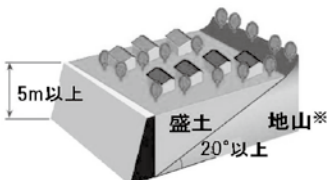
問 熊取町は盛土造成地が極めて多い。地盤調査・対策を急ぐ必要がある。

答 令和7年度から、盛土の安全把握を行うための現地調査等、第2次スク

リーニング調査が始まる。

問 学校給食無償化の実施時期・対象はどうか？

答 財政的には厳しいが、関係部局と協議し、前向きに検討してまいります。



※地山 人工造成地ではない元々の地盤のこと

「藤原町政3期目を問う」 全ての施策にスピード感を!

文野 ぶんの

慎治 しんじ



問 この8年間様々な政策提言を行ってきた。コスト意識改革・広報誌リニューアル・保育士確保制度・道路整備等、総括的に言えることは決断が遅く取り組む意気込みが弱い。

答 財政改革は全庁的な推進体制のもと職員一丸となって取り組む。

要望 外環状線の4車線化・渋滞解消は町長の一期目からの公約。スピード感のない施策の最たるもの。放置すれば転入意欲の消失、災害時の大混乱が想定される。今強く行動するのみではないのか。

要望 地域防災の担い手として、避難所に精通している中学生には「助ける側」としての育成を。



令和6年度 町政方針より 「防災」「財政」への要望

石井 いしい

一彰 かずあき



問 小中学生への防災教育の現状について

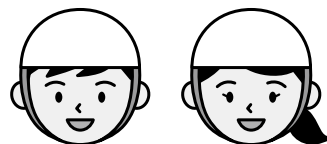
答 災害の正しい知識や理解、対応方法を学び、自ら考え、行動できる児童生徒に育てる為に取り組んでいる。

要望 今後の財政収支推計を見ると、合併も検討すべきと考える。

問 人口減少社会になり、今後厳しい財政状況が見込まれる中、現状の取り組みは?

答 「アクションプログラム」の見直しも含め、新たな改革を検討していく。

要望 今後の財政収支推計を見ると、合併も検討すべきと考える。



大きなビジョンを持って農業施策を!

大林 おおほし

隆昭 たかあき



問 農地利用の将来方針を示す地域計画策定にむけたアンケート調査結果を受けて、どのように感じているか?

答 今回の調査で、従前より懸念されていた農業従事者の高齢化、後継者不足の実態が明らかとなった。

問 熊取町として、10年後の農地利用の理想図はもっているのか?

答 町内の農地の環境を考えると、令和6年度中にすべての問題を解決する

のは困難であると考えている。

要望 大きなビジョンを描くのは行政の仕事であり、その差をいかに埋めていくのかで、未来図が変わっていく。全力で取り組みんでいきたい。



議会動画 配信中

インターネット議会中継

インターネット環境があれば、公開中の映像をいつでもご覧いただけますので、是非ご視聴ください。ライブ中継、録画配信を行なっています。

熊取町議会YouTube
チャンネル

登録してね!





各議員が問う！
これどうする！

一般質問

田中 圭介	1	懲罰委員会について	多和本英一	1	町長選挙から見る住民の声について
	2	消防団について		2	能登半島地震から考える防災について
坂上 昌史	1	災害用生活物資の備蓄状況について	渡辺 豊子	1	認知症施策について
	2	給食費の無償化について		2	子どものインフルエンザ予防接種について
長田健太郎	1	シティプロモーションについて		3	不登校対策について
	2	地域活性化事業について		4	AED活用への配慮について
江川 慶子	1	「重要施設周辺及び国境離島等における土地等の利用状況の調査及び利用の規制等に関する法律」について			
	2	子どもから高齢者まで、安心して移動できる交通手段の確保について			
	3	補聴器購入補助について			
	4	国民健康保険料について			

町のさまざまな課題について議員が提案も含めて、町に考えを問うのが「一般質問」。ここでは、各議員の質問内容をダイジェスト版でお知らせします。

懲罰委員会とは？

田中 圭介

けいすけ



問 職員分限懲戒審査委員会のメンバーは？

答 副町長・教育長・総務部長

問 処分内容は誰が決定するのか？

答 藤原町長

問 令和6年2月5日付けで処分された新聞掲載後、当該職員が2月10・11日町政連絡事務嘱託員の研修旅行に同行したが問題は無いのか？

答 随行は妥当。

給食無償化の早期再開を!!

坂上 昌史

まさみ



問 現在実施している、町立小中学校の給食費の無償化は3月で終了する。令和6年度4月以降の継続についてどうか。

答 令和6年度以降の無償化についての必要性は十分理解している。継続に際して多額の費用負担が生じる。関係部局と検討し前向きに進める。

要望 物価高騰の中で保護者にとって給食費の徴収の再開は相当の負担感

がある。補正予算を組んで早急に実施していただきたい。



問 参加者（区長）は自費、同行職員の費用は？

答 3万3千円公費。

問 日当は？

答 出ている。



田中 圭介

けいすけ



転入・定住促進事業である 二つの支援制度

長田 健太郎



問 「三世代近居等支援」の成果は？
答 令和3年59件、令和4年55件、令和5年50件前後の見込み。

問 「社宅等誘致支援」の成果は？

答 令和3年0件、令和4年1件、令和5年2件の見込み。

問 利用者アンケートの分析結果は？

答 制度の存在が転入定住の重要な要因になっているとまでは言えないが、地域の傾向や本町の環境の良さ等の理

由から近隣市町の中では本町が定住先として選ばれていることが読み取れる結果となっている。

要望 住宅リフォーム等にも支援を行える制度の拡充を要望。



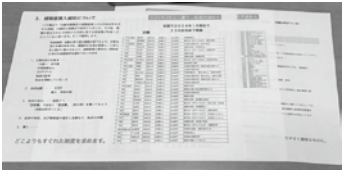
補聴器購入補助 令和6年度中の実施をめざす

江川 慶子



設計をすすめていく。

要望 対象を低所得者だけにしぼるのではなくどこよりもすぐれた制度に。また費用負担が少なく手続きの簡素化等の工夫を求める。



質問資料

町長選挙から見る住民の声と 人口減少が続くまちの未来像は？

多和田 英一



問 町長選挙において、変化やスピード感を求める住民の声もあったとは思いますが、町長の考えは？

答 私自身も変化を恐れず、スピード感をもって行政運営を推進しなければならぬと、日々考えております。

問 少子高齢化に伴い人口減少が続く事に対する熊取町の未来について、町長の考えは？

答 少子高齢化に伴う人口減少は、社

会保障関連経費の増加、税収の減少につながり、未来において、公共サービスの維持に重大な影響を与えるとともに、地域の活力が失われかねないものと強く認識しております。

要望 選挙公約を早急に実現していただき、施策にスピード感を！



補聴器購入費助成の早期実施を！

渡辺 豊子



問 AED使用時に女性の胸部を覆ってプライバシーを保護するために、収納ケースに三角巾を配備してはどうか。

答 調整し配備していく。



環境施設広域化調査特別委員会を開催

令和6年3月11日(月) ごみ処理広域化に係る経過及び今後の予定等について特別委員会を開催しました。

委員会では令和5年度実施委託業務や本町負担金について報告の後、新ごみ処理施設について建設スケジュールの変更の経過報告がありました。

- 当初令和8年度に着工し令和12年度に稼働を開始するスケジュールで検討していたが、建設着工が令和10年度となり施設稼働が令和14年度開始となる報告を受けた。
- この原因は、旧泉佐野コスモポリス用地東地区土地区画整理事業の進捗の遅れによるものである。当初の区画整理事業では令和4年10月から募集をはじめ、令和7年度中に完了させるスケジュールであった。しかし、当初の事業者公募に対し提案書を提出する業者が無く、令和5年11月に再度の募集を行った。この募集による現在の区画整理事業では、令和10年度の事業完了を見込んでいるため、新ごみ処理施設の建設着工が令和10年度にずれ込み、当初計画より稼働が2年遅れるスケジュールとなった。

*今後の予定

- ①令和6年度環境影響評価業務(4年間契約の4年目)
- ②新ごみ処理施設都市計画決定業務
- ③次年度以降 造成、インフラ整備、地元対策等の経費に関する負担割合検討
- ④施設整備スケジュール
R6～R10 区画整理事業造成工事
R8～R9 事業者公募
R10 新施設工事(4カ年)
R14 新施設稼働開始

南部地区議長会視察研修

令和6年2月1日(木)に南部地区の忠岡町、熊取町、田尻町、岬町の4町議会議長と事務局長で神戸市にある「人と防災未来センター」に行政視察を行いました。地震や洪水などの災害についての知識が深まり、自主防災の重要性を再確認しました。展示やシュミレーション体験を通じて、災害に備えるための準備や行動の大切さを学びました。



行政視察の受け入れ

熊取町で行っている取り組みについて、他市から視察を受けました。

- フレイル予防、認知症ケアパスの普及、認知症カフェについて
令和6年1月17日(水) 福井市議会公明党議員3名
- タブレット導入の経緯について
1月24日(水) 鹿児島県垂水市議会
- 保育所からの使用済みおむつの持ち帰り廃止とホームスタート事業の取組について
2月2日(金) 千葉県野田市議会公明党議員3名



熊取町議会・岬町議会 新国際エリア視察

令和6年1月31日(水) 午前10時～

関西エアポート株式会社1F会議室にて、岬町議会と合同で関西国際空港の現状と第1ターミナルのリノベーションについて渉外本部地域連携部長の北本弘幹氏よりご説明があり、意見交換・質疑応答が行われた後、新国際エリアの視察を行い、日本の国際空港として最大規模となるウォークスルー型免税店がオープンしていました。また、その施設の近代的な設備や効率的な運営に感銘を受けました。利便性の快適さが重視されており、旅行者にとって素晴らしい体験が提供されていることがわかりました。また、地域経済に与える影響や持続可能性についても興味深く学びました。



令和5年度熊取町議会防災訓練を実施

令和6年1月25日(木) 午後1時～

大規模災害時においては、その災害の規模、種類、事態の推移等に応じ、迅速かつ的確に求められるが、熊取町域に大規模災害が発生したときに熊取町議会及び熊取町議会議員がどのように対応すべきかについて共通の認識を持ち、非常時に即応した行動がとれるよう、熊取町議会BCP<業務継続計画>に定める事項を確認する防災訓練を、スマートフォンに登録しているLineworksを用いて行いました。

KiteeneHall
熊取町文化ホール
Kumatori Town Culture Hall



かむかむ
熊取町
プラザ
公民館



6月定例会予定

議事の進み具合により、会議が終了している場合があります。
日程は変更する場合があります。事前にお問い合わせください。(議会事務局 072-452-9023)

みんなの議会、 傍聴しませんか？

会議はいつでも
午前10時からです。

本会議の日程 6月12日(水)・13日(木)・27日(木)

[予備日] 6月14日(金)

委員会の日程 議会運営委員会 6月6日(木)・6月20日(木)

事業厚生常任委員会 6月20日(木)

総務文教常任委員会 6月21日(金)

(6月20日(木)の
議会運営委員会のみ
午後1時30分から)

熊取町議会Youtubeチャンネルでライブ中継、
録画配信を行っています。



広報委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 田中 圭介 |
| 副委員長 | 大林 隆昭 |
| 委員 | 多和本英一 |
| 委員 | 石井 一彰 |
| 委員 | 二見 裕子 |
| 委員 | 江川 慶子 |
| 委員 | 河合 弘樹 |

各議員の町政への思いが皆様に伝わるように編集させていただきました。また各議員の質問は添付のQRコードから動画でご覧いただけますので、ご確認頂ければ幸いです。今後とも皆で力を合わせて、より見やすい「議会だより」の改善、議会改革に取り組んで参ります。
(I・K)

編集後記

今号の内容は、3月定例会の予算委員会等の審議など、紙面の関係で極端に要約、抜粋した構成になっています。